

第3回ワークショップ コミュニティ機能について 1班

気軽に立ち寄れる施設

足湯	子供の遊び場
庁舎内カフェ	そば屋さん、うどん屋さん
サロン	小清水産直ビールディスティラリー（工場）
コインランドリー	野菜直売所
子どものボルダリング	飲み食いできる場所（安価提供）
小中学生も気軽に集える場所	

生きがい施設

内職スペース
各経験者による教室（絵画、彫刻、料理など）
上記教室の作品展示スペース

アクティビティ施設

キャンプサイト、BBQコーナー ジップライン
フィールドアスレチック グランピング
役場を基地とした夜のオリエンテーリング トレーナ付きのスポーツ施設
役場から下へのジャンプ台、夏は滑り台（避難用スロープ）
アスレチックジム（有料、シャワー付き、21時まで営業）

広場、公園

池と噴水 ビールパーティー
こくわ（ミニキウイフルーツ） 桜を植えて花見ができる公園
さくらんぼ公園

イベント会場

パブリックビューイング（スポーツ観戦）× 借上美術館
映画館（上映できる場所）

第3回ワークショップ コミュニティ機能について 2班

集い

若い男女の出会いの場
定期的なイベント（映画など）
カフェ
気軽に立ち寄れる場所
様々な訓練
くらいにうるおいをきづく、気づかせる作用
展示スペース（子供の絵などで祖父母が集う）
自発的に実行できるシステムづくり（支援）
潜在化する課題を顕在化する役割
射幸心をおおるイベントから夢や希望を感じるイベントへ

観光

農業と観光の良さ、特産品のPR、展示
バードウォッチング（モンベル連携）

便利

従業員などの募集スペース
乗り合いバスの拠点・ターミナル
フィットネス的な集まりができる
役場、病院の待ち時間の休憩場所
移動販売等（食べ物に限らない）
ポイントカードの採用（ふれあいスタンプとの連携）

その他

町長と直接に触れ合う場所を定期的にする
今後の町のシミュレーション、方向付けを示す
大ホールではなく大カフェ
カウンターだと閉鎖的になる
若い子育てお母さんたちのたまり場
窓から見えるのはやだ
これまでの町の歴史や貢献した偉人の展示から、人や共通の認識を持つ
体験コーナー（小清水ならではのことで、例えばでんぷんだんごを作ってみるなど）
役場は用事がある時しか行かないので、賑わいのためには町民と職員の意識を変える
庁舎と公民館機能は複合ではなく融合を目指すべき 利用度数で道内1を目指す
保健センターにフィットネス、ジムの機能をプラス
多目的室の充実（部屋の大きさを変えられ、文化教室、キッチン、パントリーの充実）
内部環境 生活の中では経験できない素敵な空間
会部環境との境は、ガラスを多く、外部は木と花で小清水らしく、花園風に